

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2092100011		
法人名	社会福祉法人軽井沢町社会福祉協議会		
事業所名	社会福祉法人軽井沢町社会福祉協議会くにちゃん家		
所在地	長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉2371-2		
自己評価作成日	令和 5年 12月 1日	評価結果市町村受理日	令和 6年 1月22日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kajizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;ijiyosvoCd=2092100011-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kajizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;ijiyosvoCd=2092100011-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 12月 12日		

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

安らぎのある生活を目標に、職員1人1人の「気づき」を共有しそれを活かした個別ケアを実施しています。イベントの際は、利用者にも参加の場を設け共に作りあげています。感染症対策をしながら施設内行事や外出行事を行ない、季節を感じていただくよう努めています。関わりのある医療機関とは勉強会を共に開催し交流の場をつくり連携を深めています。

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

ホームのある軽井沢町は、「国際親善文化観光都市」として自然環境に富み、標高約1,000メートルに位置する高原の町の保養地として明治時代より別荘も多く、最近では別荘に定住するために住所を移される方も見受けられ、人口も増えている反面、人口全体の高齢化も急速に進んでいる。ホームの入る建物は役場・中央公民館・総合病院のある中心部にあり、町の社会福祉協議会が運営し小規模多機能型居宅介護事業所と併設されて16年目を迎えている。そうした中、平均年齢90.6歳、平均介護度3.0という利用者5名が仲良く暮らしている。ホームの目的として「入居者の思いや希望を大切に支援が必要になっても住み慣れた地域での生活を可能な限り継続できるように家庭的な雰囲気の中、安らぎのある生活を支援します」と掲げている。新型コロナ禍で自粛したり制約を受けたりした活動があったが、今年5月のコロナ5類移行を受け、徐々に元へと戻している。併設の小規模多機能型居宅介護事業所との合同の運営推進会議が対面で再開され、2ヶ月に1回実施されている。グループホーム(くにちゃん家)の家族代表、小規模多機能型居宅介護事業所(まさちゃん家)の家族代表、区長、民生委員、地域代表住民、医療関係者、他の介護事業所関係者、役場保健福祉課職員、両事業所の関係者などが参加し、利用状況やホームの活動状況、防災対策などの報告を行い、意見・助言などを頂き、運営に活かしている。また、併設の小規模多機能型居宅介護事業所、グループホームが合同で行っていた夏祭りも再開し、今年は屋台風のバイキングも楽しんだという。更に、併設の小規模多機能型居宅介護事業所で行われる注連縄や繭玉づくりなどにも参加する予定がある。地域密着型サービスという特性を活かし、運営推進会議の委員や利用者選考会の委員に町の各界関係者からの協力が得られており、そうした地域の人々に支えられて誰もが安心して暮らせる地域づくりに努めている。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目: 11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目: 30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				